財 政 事 情



令和８年 11 月

鹿児島県阿久根市

ま　え　が　き

ここに公表しました「財政事情」は、市民の皆様に市財政の実態や主要施策などについて御理解いただくために、地方自治法第 243 条の３第１項及び阿久根市「財政事情」の作成及び公表に関する条例の規定により、毎年５月と 11 月の２回、定期的に公表するものです。

今回は、令和７年度の決算と令和８年度上半期（令和８年９月 30 日現在）における予算の執行状況及び市有財産の状況などについて、そのあらましを説明します。

（※　本公表に当たって、決算額等の金額については、端数処理を行っているため、合計・差引が一致しない場合がありますのであらかじめ御了承ください。）

目　　次

Ⅰ 令和７年度阿久根市の決算の公表について

１　全会計における決算状況について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２

２　一般会計における決算状況について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３

３　財産の状況について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・８

Ⅱ 令和８年度上半期における予算の執行状況及び市有財産の状況などについて

【第１表】　令和８年度　一般会計予算執行状況・・・・・・・・・・・・・・・・・10

【第２表】　令和８年度　特別会計予算執行状況・・・・・・・・・・・・・・・・・11

【第３表】　令和８年度　住民負担の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11

【第４表】　令和８年度　財産の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12

【第５表】　令和８年度　公債・一時借入金の現在高・・・・・・・・・・・・・・・14

Ⅰ　令和７年度阿久根市の決算の公表について

1　全会計における決算状況について

（全会計合計で８億 1,275 万円の黒字）

令和７年度の阿久根市における一般会計及び特別会計を合わせた歳入額は 215 億 5,676 万円、歳出額は 206 億 7,415 万円であり、差引き８億 8,261 万円の黒字となりました。事業等の繰越しにより翌年度へ繰り越すべき額 6,985 万円を差し引いた実質収支についても、８億 1,275 万円の黒字となっています。

しかし、阿久根市は財源の多くを国や県に依存している状況に変わりはありません。

今後も国や県の動向を注視しつつ、歳入状況を的確に捉え、各種事業の執行においてその効果や緊急性を十分協議・検討し、経費の削減に努め、市民の皆様の御理解と御協力をいただきながら、適正な財政運営を行っていきます。

令和７年度会計別収支決算一覧表

会計別		歳入決算額	歳出決算額	差引額	翌年度繰越	実質収支
一般会計		149 億 5,299 万円	142 億 4,834 万円	７億 466 万円	6,985 万円	６億 3,481 万円
特別会計	国民健康保険	28 億 829 万円	27 億 6,345 万円	4,483 万円	0 万円	4,483 万円
	交通災害共済	723 万円	557 万円	165 万円	0 万円	165 万円
	介護保険	33 億 7,242 万円	32 億 4,280 万円	1 億 2,961 万円	0 万円	1 億 2,961 万円
	後期高齢者医療	4 億 1,580 万円	4 億 1,397 万円	183 万円	0 万円	183 万円
合計		215 億 5,676 万円	206 億 7,415 万円	８億 8,261 万円	6,985 万円	８億 1,275 万円

2　一般会計における決算状況について

（1）歳入　149 億 5,299 万円

（前年度比　3 億 4,213 万円　2.3%増）

阿久根市の主な歳入は、**「地方交付税」、「市税」、「国庫支出金」**となります。

「地方交付税」については、過去最大であった平成 12 年度では約 54 億円であり、平成 28 年度以降は約 42 億円程度で推移していましたが、令和 7 年度は普通交付税の再算定による影響もあり、52 億 4,331 万円となり、前年度と比較して 5 %増加しました。

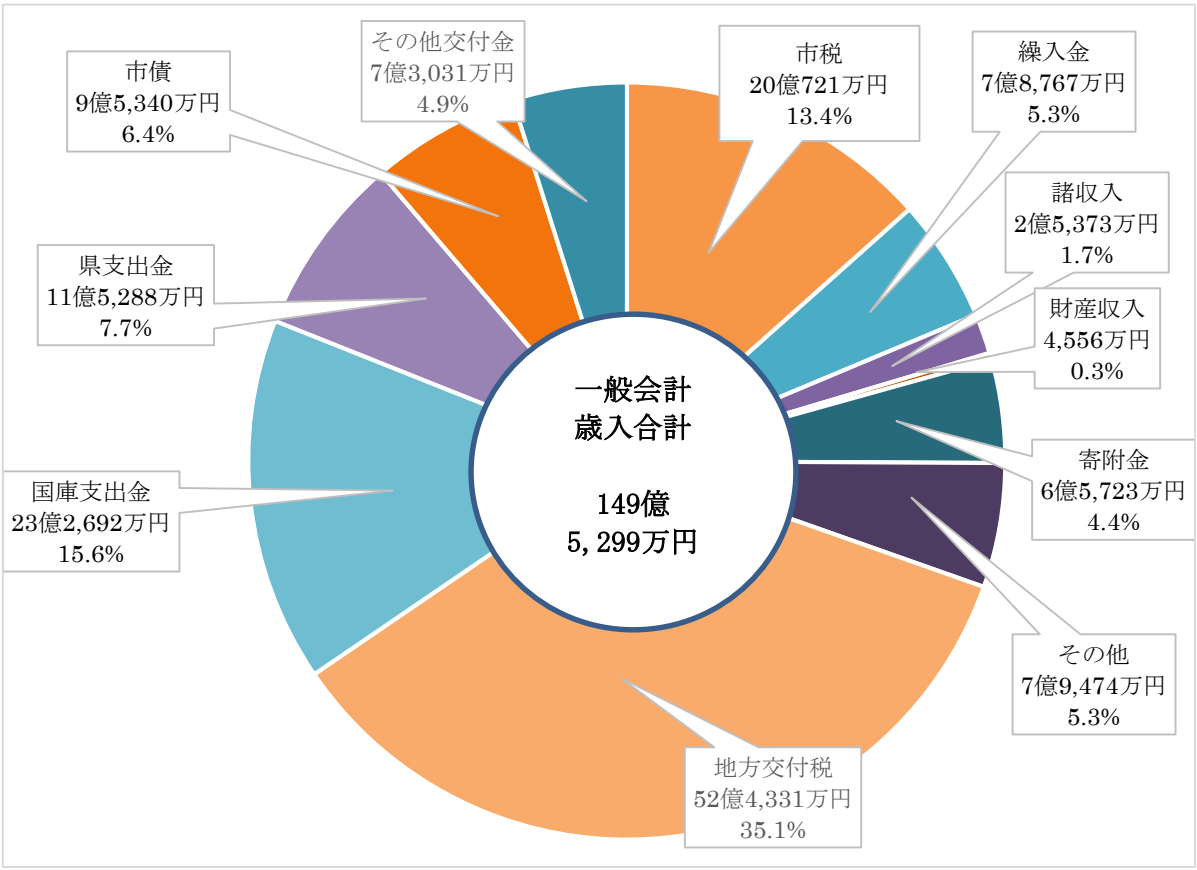
「市税」については、市民の皆様から納めていただいた税金で、20 億 721 万円であり、前年度と比較して 6,839 万円減少しました。

「国庫支出金」については、国の補助金等を活用した公共事業等の実施に充てる財源として、23 億 2,692 万円交付されており、前年度と比較して 5.3%増加しました。

歳入のうち、市独自の財源（自主財源）は、約 45 億円（歳入比 30.4%）であり、その他の財源の多くを国や県に依存している状態（依存財源　歳入比 69.6%）にあります。

今後も自主財源の確保のため、市税における収納率の向上やふるさと納税の推進など新たな財源の確保が求められます。

令和 7 年度一般会計決算における歳入構成



令和 7 年度一般会計決算における収入比率

項目	自主財源	依存財源
主な収入科目	市税、財産収入など	地方交付税、国県支出金など
歳入総額	45 億 4,616 万円	104 億 683 万円
構成比率	30.4%	69.6%

（2）歳出　142億4,834万円

（前年度比　2億7,399万円　2％増）

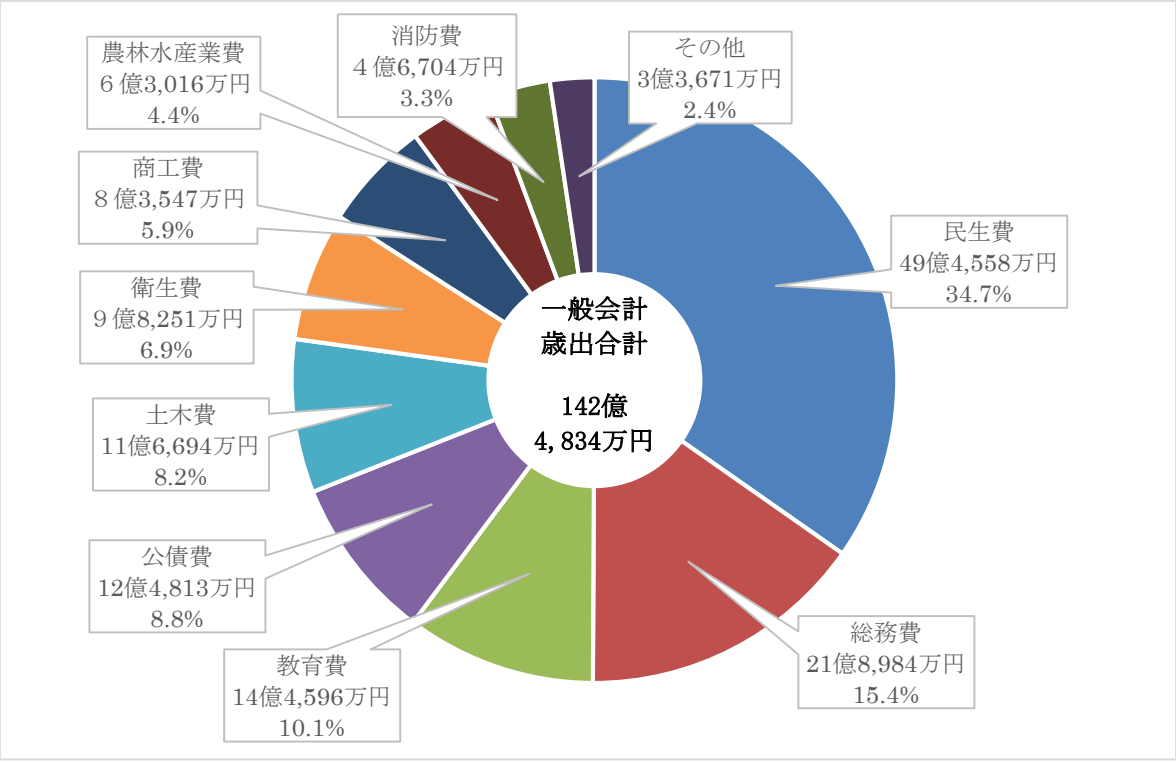
令和７年度の主な歳出については、**「民生費」**、**「総務費」**、**「教育費」**となります。

「民生費」については、49億4,558万円が支出され、歳出総額の34.7％を占めており、前年度より減少しました。子ども医療費等の医療費助成を始めとする児童福祉（17億4,475万円）、障がい者支援（12億5,161万円）、生活保護（３億1,442万円）のほか、子育て世帯への物価高対応子育て応援手当支給事業（4,648 万円）など市民の皆様の福祉向上のために使われています。

「総務費」については、21億8,984万円が支出され、歳出総額の15.4％を占めており、前年度より１億524万円、0.7％減少しました。令和７年度は、市内経済の発展及び雇用機会の拡大を図るため企業立地促進補助（1,400万円）などを行いました。

「教育費」については、14億4,596万円が支出され、歳出総額の10.2％を占めており、前年度より 4,050万円、2.7％減少しました。小中学校校舎の長寿命化改修事業（４億1,063万円）や新市立図書館建設事業など（1,844万円）などを行いました。

令和７年度一般会計決算における歳出構成



市民１人当たりに使われた金額

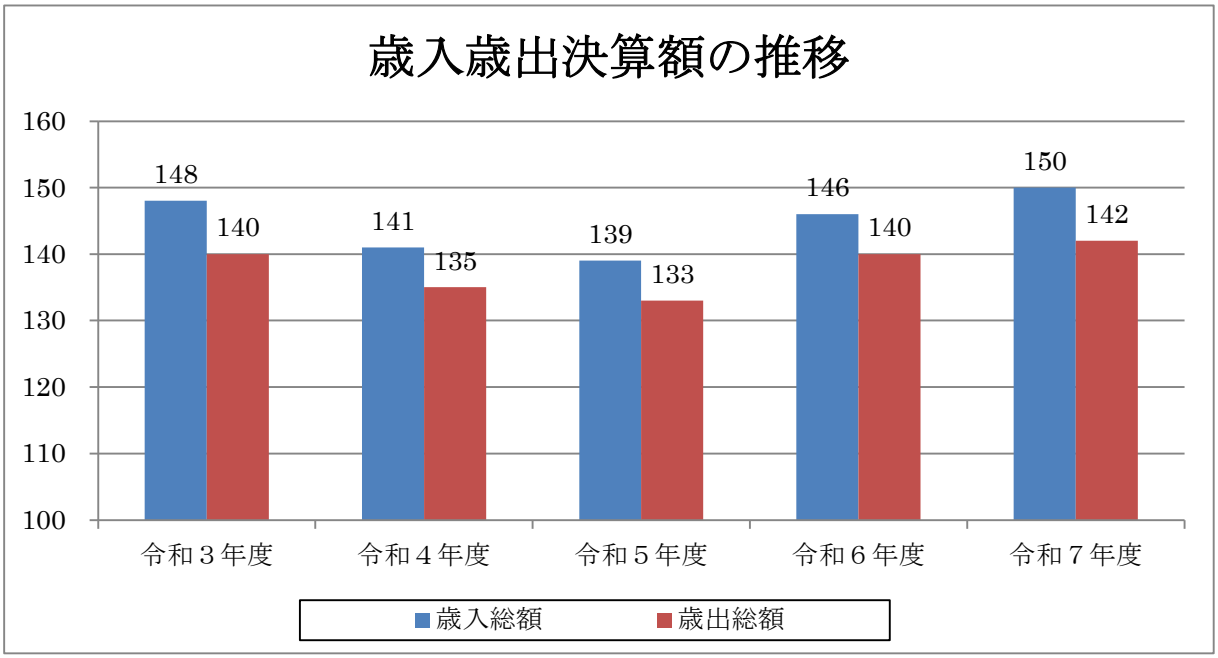
（令和８年３月31日現在　住民基本台帳人口　17,639人）

一　般　会　計　　80万7,775円

民生費	28万　378円	土木費	6万　6,157円
総務費	12万　4,148円	農林水産業費	3万　5,725円
教育費	8万　1,975円	商工費	4万　7,365円
公債費	7万　760円	消防費	2万　6,478円
衛生費	5万　5,701円	その他	1万　9,088円

（3）決算規模と決算収支の推移

（ 単位：億円 ）



区分	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
歳入総額	148 億 310 万円	140 億 7,630 万円	138 億 8,123 万円	146 億 1,086 万円	149 億 5,299 万円
歳出総額	140 億 4,778 万円	135 億 4,197 万円	133 億 485 万円	139 億 7,434 万円	142 億 4,834 万円
実質収支	7 億 3,428 万円	5 億 3,065 万円	5 億 6,010 万円	5 億 4,680 万円	6 億 3,481 万円

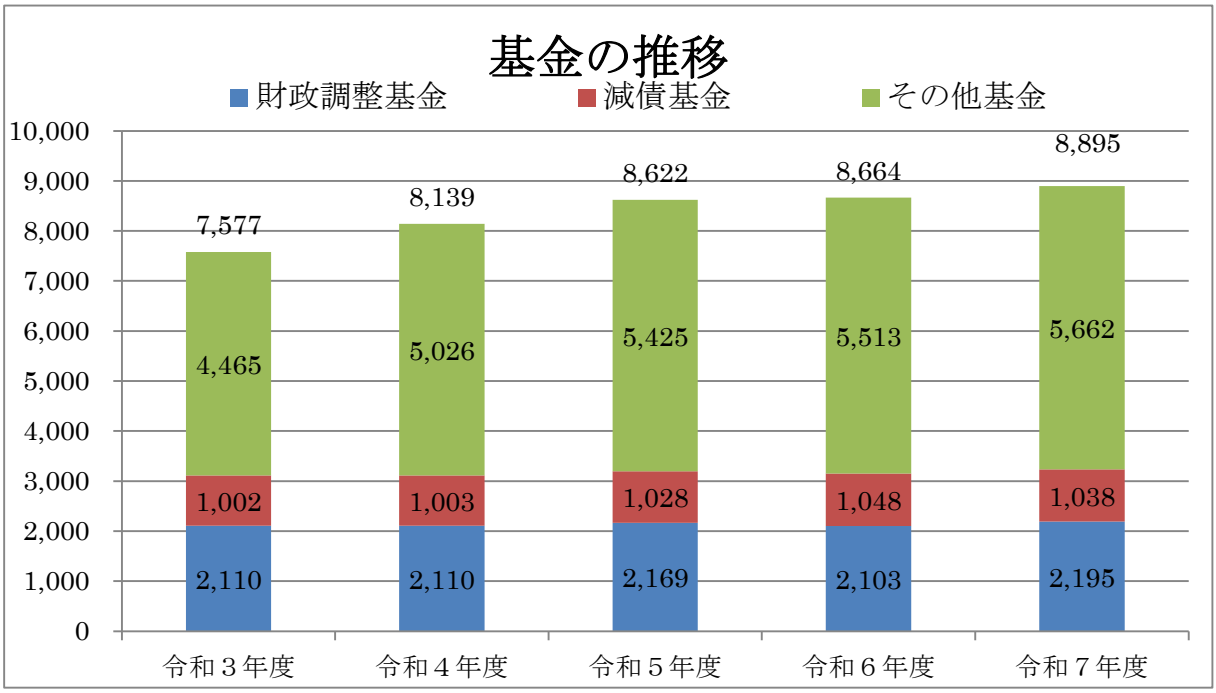
歳入総額 149 億 5,299 万円から歳出総額 142 億 4,834 万円を差し引き、さらに翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は、６億 3,481 万円の黒字となっています。

令和７年度は、生活応援商品券事業、物価高対応子育て応援手当支給事業などがあり、前年度と比較し歳入歳出額は増額しました。

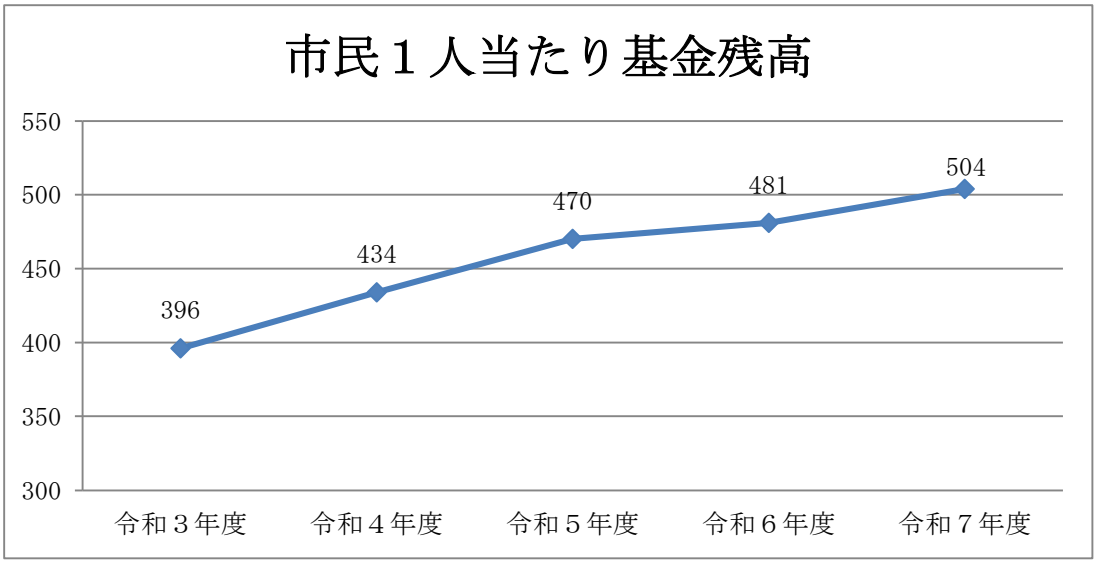
今後も公共施設の長寿命化や新市立図書館の建設などの大型事業が控えていることから、財政事情は厳しい状況が続くことが予想されており、「緊急性」、「必要性」、「住民ニーズ」に留意しつつ、財政の安定化、健全化に取り組む必要があります。

また、「後年度負担の少ない財政運営」、「必要最低限の市債発行」に努めるべく、国・県等の補助金について有効活用を図っていく必要があります。

（4） 基金の推移　　（ 単位：百万円 ）



（ 単位：千円 ）



区分	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
基金残高	75 億 7,772 万円	81 億 3,921 万円	86 億 2,220 万円	86 億 6,457 万円	88 億 9,526 万円
市民１人当たりの基金残高	39 万 6,000 円	43 万 4,000 円	47 万 円	48 万 1,000 円	50 万 4,000 円

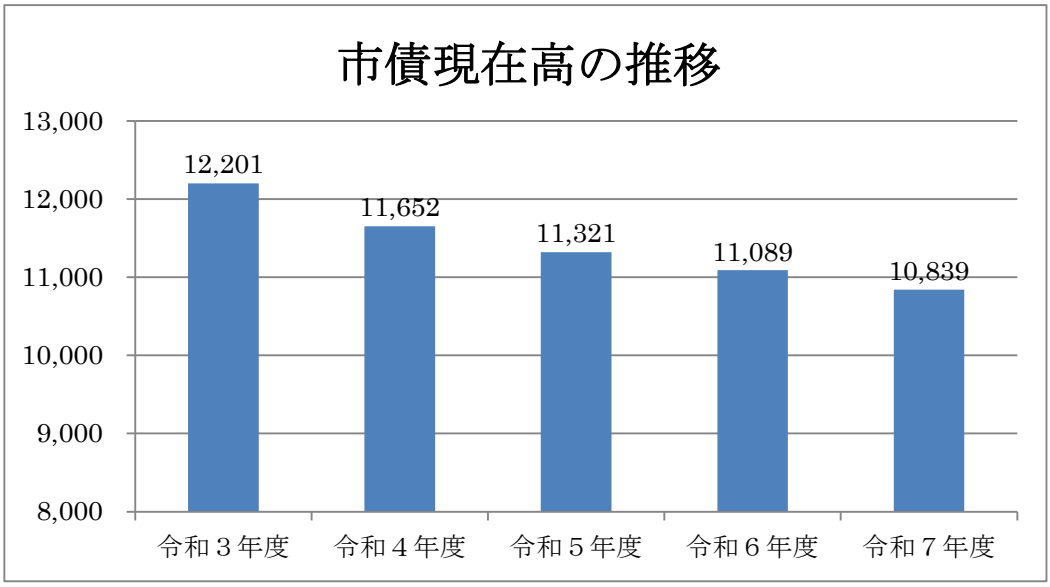
令和７年度末の基金残高の総計は、88 億 9,526 万円となりました。

厳しい財政運営が続いている中、年度ごとに小幅な増減はあるものの、毎年度積立てを行い、予期せぬ災害や大規模事業の原資として、また将来への備えとして着実に残高を増やしてきました。

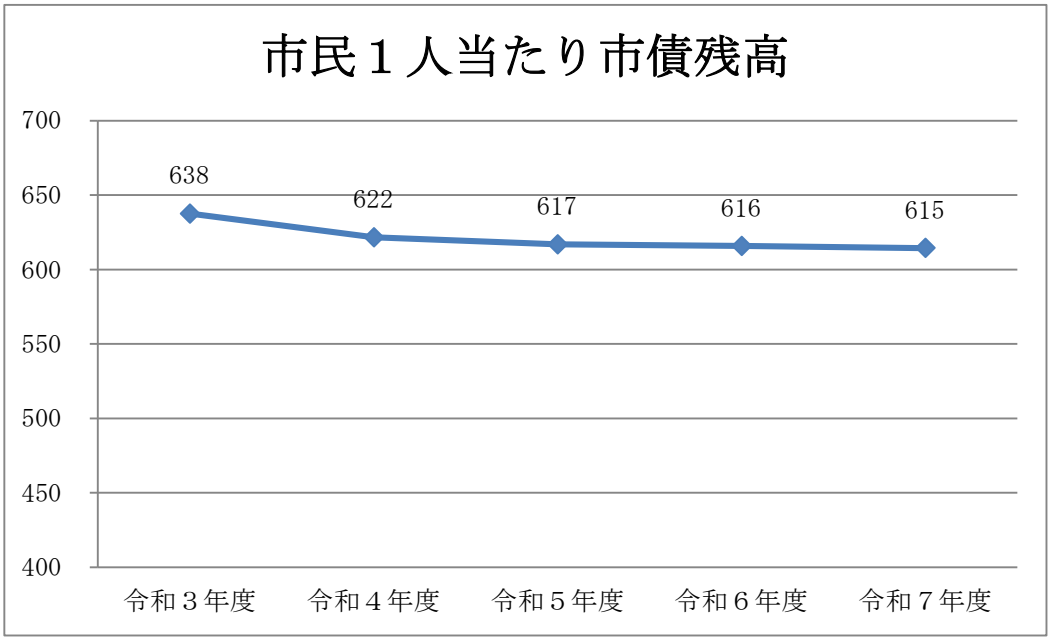
その結果、平成 27 年度末残高（55 億 8,439 万円）と比較し，33 億 1,087 万円（平成 27 年度比約 62.8%）増えています。今後については、市債発行を必要最小限に抑えるためにも基金の有効活用を図っていく必要があります。

（5）市債の推移

（ 単位：百万円 ）



（ 単位：千円 ）



区分	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
市債現在高	122 億 115 万円	116 億 5,198 万円	113 億 2,121 万円	110 億 8,914 万円	108 億 3,942 万円
市民人当たりの市債残高	63 万 8,000 円	62 万 2,000 円	61 万 7,000 円	61 万 6,000 円	61 万 5,000 円

令和７年度末の市債残高は、108 億 3,942 万円となりました。

10 年前の平成 27 年度末残高（96 億 2,552 万円）と比較し、平成 29 年度からの大型事業の実施に伴い、市債残高は 12 億 1,390 万円の増加となりました。

市債を発行することにより、単年度に多額の費用を要する事業を実施する際に必要となる資金を調達するとともに年度間の財政負担を平準化し、円滑な財政運営を行うことができます。

また、市債の中には、後年度に元利償還金の一部を地方交付税により措置されるものもあり、今後も引き続き、このような有利な市債の活用に努めていきます。

3　財産の状況について

種　　類	令和５年度末	令和６年度末	令和７年度末
土　　地	㎡ 1,344 万 5,037	㎡ 1,342 万 5,619	㎡ 1,342 万 4,440
建　　物	㎡ 12 万 2,091	㎡ 11 万 9,248	㎡ 11 万 9,014
車両・船舶	台 124	台 122	台 123
有 価 証 券	万円 1 億 9,145	万円 1 億 9,145	万円 1 億 9,145
基　　金	万円 93 億 5,651	万円 93 億 9,515	万円 96 億 3,848

【土　　地】　土地のうち主なものは山林です。
【建　　物】　建物のうち主なものは学校、公園、市営住宅などの施設です。
【車両・船舶】　市が保有している公用車や消防車両等です。
【有 価 証 券】　市が保有している株券です。
【基　　金】　一般家庭の預貯金に相当するもので、23 の基金があります。
（定額運用基金及び特別会計の基金を含みます。）

Ⅱ　令和８年度上半期における予算の執行状況及び市有財産の状況などについて

【第1表参考】

令和８年度　一般会計予算執行状況(9月末時点)

歳　入　　（単位:円，％）

款	当初予算額	4月～9月 補正額	前年度からの 繰越事業費	計　(A)	4月1日 現在収入額	4月～9月 収入額	計　(B)	収入率 (B)／(A)
1　市税	1,863,431,000	0	0	1,863,431,000	0	1,272,776,001	1,272,776,001	68.3
2　地方譲与税	115,796,000	0	0	115,796,000	0	37,461,000	37,461,000	32.4
3　利子割交付金	500,000	0	0	500,000	0	0	0	0.0
4　配当割交付金	3,000,000	0	0	3,000,000	0	1,167,000	1,167,000	38.9
5　株式等譲渡所得割交付金	3,000,000	0	0	3,000,000	0	0	0	0.0
6　法人事業税交付金	30,000,000	0	0	30,000,000	0	22,906,000	22,906,000	76.4
7　地方消費税交付金	496,000,000	0	0	496,000,000	0	328,803,000	328,803,000	66.3
8　自動車税環境性能割交付金	0	0	0	0	0	0	0	0.0
9　地方特例交付金	22,400,000	0	0	22,400,000	0	30,083,000	30,083,000	134.3
10　地方交付税	4,700,000,000	0	0	4,700,000,000	0	3,215,505,000	3,215,505,000	68.4
11　交通安全対策特別交付金	1,300,000	0	0	1,300,000	0	666,000	666,000	51.2
12　分担金及び負担金	37,368,000	0	3,114,000	40,482,000	0	13,026,615	13,026,615	32.2
13　使用料及び手数料	120,239,000	0	0	120,239,000	0	59,822,772	59,822,772	49.8
14　国庫支出金	2,201,416,000	−12,691,000	184,306,000	2,373,031,000	0	609,450,308	609,450,308	25.7
15　県支出金	1,331,097,000	3,049,000	95,476,000	1,429,622,000	0	158,010,471	158,010,471	11.1
16　財産収入	68,162,000	17,230,000	0	85,392,000	0	50,504,146	50,504,146	59.1
17　寄附金	741,002,000	3,950,000	0	744,952,000	0	142,384,516	142,384,516	19.1
18　繰入金	2,099,796,000	−517,973,000	0	1,581,823,000	0	0	0	0.0
19　繰越金	50,000,000	0	69,854,096	119,854,096	0	704,664,302	704,664,302	587.9
20　諸収入	144,493,000	5,211,000	0	149,704,000	0	50,530,213	50,530,213	33.8
21　市債	1,201,000,000	691,300,000	172,700,000	2,065,000,000	0	0	0	0.0
歳入合計	15,230,000,000	190,076,000	525,450,096	15,945,526,096	0	6,697,760,344	6,697,760,344	42.0

歳　出　　（単位:円，％）

款	当初予算額	4月～9月 補正額	前年度からの 繰越事業費	計　(A)	4月1日 現在支出額	4月～9月 支出額	計　(B)	支出率 (B)／(A)
1　議会費	138,492,000	0	0	138,492,000	0	68,004,907	68,004,907	49.1
2　総務費	1,806,725,000	30,042,000	4,208,000	1,840,975,000	0	529,317,084	529,317,084	28.8
3　民生費	5,083,263,000	3,782,000	51,230,000	5,138,275,000	0	1,781,220,274	1,781,220,274	34.7
4　衛生費	1,098,091,000	5,000,000	0	1,103,091,000	0	432,914,741	432,914,741	39.2
5　労働費	13,179,000	0	0	13,179,000	0	13,178,650	13,178,650	100.0
6　農林水産業費	665,167,000	28,953,000	78,322,410	772,442,410	0	225,842,182	225,842,182	29.2
7　商工費	697,989,000	3,712,000	182,172,000	883,873,000	0	396,980,799	396,980,799	44.9
8　土木費	1,250,395,000	11,088,000	83,520,686	1,345,003,686	0	326,747,555	326,747,555	24.3
9　消防費	607,445,000	684,000	10,889,000	619,018,000	0	224,249,116	224,249,116	36.2
10　教育費	2,506,003,000	55,270,000	115,108,000	2,676,381,000	0	769,939,029	769,939,029	28.8
11　災害復旧費	22,528,000	52,600,000	0	75,128,000	0	5,957,166	5,957,166	7.9
12　公債費	1,317,223,000	0	0	1,317,223,000	0	623,863,007	623,863,007	47.4
13　諸支出金	3,500,000	0	0	3,500,000	0	0	0	0.0
14　予備費	20,000,000	△ 1,055,000	0	18,945,000	0	(1,054,275)	(1,054,275)	5.6
歳出合計	15,230,000,000	190,076,000	525,450,096	15,945,526,096	0	5,398,214,510	5,398,214,510	33.9

※予備費についての(　)による表示数値は，各款に充用し支出した額の再掲です。

【第２表】

令和８年度　特別会計予算執行状況
（令和８年９月30日現在）

（ 単位 ： 千円、 % ）

会　計　名	予　算　額	収入済額	収　入　率	支出済額	支　出　率
国民健康保険	2,933,661	1,184,778	40.4	1,064,674	36.3
事業勘定	2,915,627	1,180,924	40.5	1,057,294	36.3
直営診療施設勘定	18,034	3,854	21.4	7,381	40.9
交通災害共済	6,838	2,267	33.2	156	2.3
後期高齢者医療	496,168	128,281	25.9	119,679	24.1
介護保険	3,211,461	1,474,785	45.9	1,305,624	40.7
事業勘定	3,189,916	1,469,349	46.1	1,296,072	40.6
介護サービス事業勘定	21,545	5,436	25.2	9,553	44.3
合　計	6,648,128	2,790,111	42.0	2,490,134	37.5

※　千円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

【第３表】

令和８年度　住民負担の状況
（令和８年９月30日現在）

住民基本台帳人口数	17,443 人		
住民基本台帳世帯数	9,481 世帯		
市税等収入済額	1,272,776 千円	支出済額	5,398,215 千円
市民１人当たり市税等収入済額	72,968 円／人	市民１人当たり支出済額	309,477 円／人
市民１世帯当たり市税等収入済額	134,245 円／世帯	市民１世帯当たり支出済額	569,372 円／世帯

【第4表】

令　和　7　年　度
財　産　の　状　況　（令和8年9月30日現在）

1　公有財産

(1)　土地建物

（単位：㎡）

区分		土地	建物
本庁舎		15,214	6,877
その他の行政機関	消防施設	1,515	1,072
	その他の施設	0	0
公共用財産	学校	170,617	38,521
	公営住宅	94,916	29,618
	公園	602,325	2,829
	その他の施設	428,757	36,617
山林		4,362,664	0
その他		7,748,497	3,480
合計		13,424,505	119,014

(2)　有価証券（株券）　191,448　千円

(3)　出資による権利　184,912　千円

(4)　貸付金　0　千円

２　基　　金

（単位：千円）

基　　金	残高	現金	土地・有価証券
1　財政調整基金	2,195,321	1,695,321	500,000
2　減債基金	1,037,567	1,037,567	
3　市有施設整備基金	1,977,397	1,977,397	
4　市民交流施設整備基金	1,030,157	1,030,157	
5　退職手当準備基金	182,029	182,029	
6　ふるさと創生基金	139,182	139,182	
7　人材育成基金	103,370	103,370	
8　水産振興基金	11,838	11,838	
9　地域福祉基金	72,427	72,427	
10　読書推進基金	12,242	12,242	
11　国民健康保険診療所基金	884	884	
12　交通災害共済基金	58,630	58,630	
13　介護保険基金	255,104	255,104	
14　阿久根大島名勝松造成基金	16,174	16,174	
15　地域振興基金	1,254,798	1,254,798	
16　まち・ひと・しごと創生推進基金	10,867	10,867	
17　森林環境譲与税基金	8,023	8,023	
18　「サンセット牛之浜景勝地」の道の駅整備基金	843,874	343,874	500,000
19　土地基金	200,000	141,172	58,828
20　肉用牛特別導入事業基金	19,562	19,562	
21　高額療養資金貸付基金	1,000	1,000	
22　奨学金貸付基金	67,699	67,699	
23　濵風ゆめみらい奨学金貸付基金	84,100	84,100	
計	9,582,243	8,523,415	1,058,828

※千円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

【第5表】

令 和 8 年 度
公債・一時借入金の現在高
（令和8年9月30日現在）

1　公　債

⑴　一　般　会　計

（単位：千円）

区　分	金　額	備　考
普　通　債	7,608,795	
災　害　復　旧　債	207,153	
そ　の　他	2,430,588	
合　計	10,246,536	

※千円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

⑵　特　別　会　計

0 円

2　一時借入金

0 円